



日本遺産 SHIGA JAPAN HERITAGE

琵琶湖とその水辺景観
一祈りと暮らしの水遺産

LAKE BIWA AND ITS SURROUNDING WATERS:
THE WATER HERITAGE OF PRAYERS AND LIFESTYLE



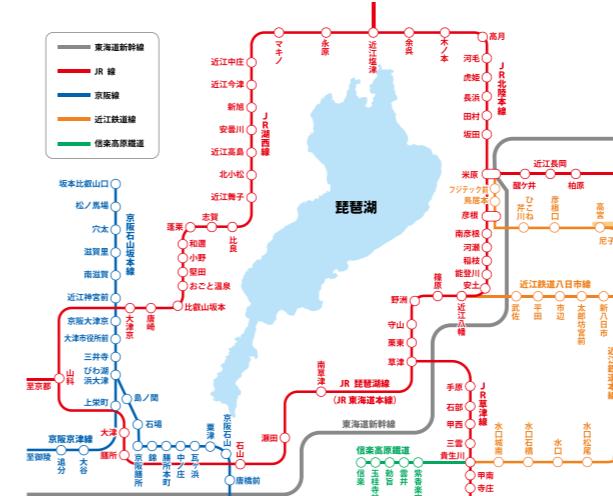
古来より「祈り」「暮らし」「食」と
密接に関わってきた滋賀
びわ湖と「水の文化」を巡る旅へ――

日本遺産
SHIGA JAPAN HERITAGE

琵琶湖とその水辺景観
一祈りと暮らしの水遺産



RAILWAY MAP



ROAD MAP



日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号「コラボしが21」6階
公益社団法人びわビジターズピューロー内
TEL.077-511-1530 FAX.077-526-4393
<https://ja.biwako-visitors.jp/japan-heritage/>



琵琶湖とその水辺景観

ー祈りと暮らしの水辺景観

古来より穢れを除き、

その水を豊かに湛える瑠璃色に輝く琵琶湖の周囲では、

「水の浄土」の教主・薬師如来が広く信仰され、

琵琶湖をのぞんで建立された寺社は、

今日も多くの人々の信仰を集めています。

また、琵琶湖とともに育まれた暮らしのなかには、

日常の生活に山からの水や湧き水を使いながら、

水を汚さない「暮らしの文化」が、

現在もなお伝わっています。

さらに、湖辺の集落や湖中の島では、

米と魚を活用した鮒ずしなどの独自の食文化や

エリなどの伝統的な漁法が育まれてきました。

古くから芸術や庭園の題材に取り上げられてきた

琵琶湖とその水辺は、多くの生き物を育むとともに、

多くの現代人を惹きつけて止みません。

ここ滋賀には、日本人の高度な「水の文化」の

歴史が集積されているのです。



水と暮らしの文化

A CULTURE OF WATER AND LIFESTYLE

琵琶湖とともに育まれた暮らしは、水を巧みに取り込み、自然と共に生きる「くらし」です。山から水を引き各家に分配する古式水道や湧き水を使いながら汚さない仕組みからは、水を大切に使う「暮らしの文化」を、多くの生き物を育む水郷や縦横に水路が巡る集落などでは、水と共に生きる「暮らしの文化」を見ることができます。今なお県内各地に残る「水とくらしの文化」は、人と自然との大切な繋がりを教えてくれます。この水と人の営みが調和した「くらし」がつくり出す文化的景観は、多くの人を惹きつけています。



水と祈りの文化

A CULTURE OF WATER AND PRAYER

人々は、水の恵みに感謝の念を抱き、水の清らかさに精気が宿ると信じ敬ってきました。その水を豊かに湛え瑠璃色に輝く琵琶湖は、「水の浄土」(東方浄土)として、その教主・薬師如来への信仰とともに、琵琶湖周辺に数多くの寺社が建立されています。また、湖中に建つ大鳥居がある神社や神輿を湖上に繰り出す祭事など、今も琵琶湖に宿る神を崇敬する姿を見ることができます。滋賀県最高峰の伊吹山には、古代から「水の神」がすまうとされ、また県西部の安曇川では、木材を運ぶ筏乗り達を川の魔物から守る信仰が伝わるなど、県内には、様々な水と結びついた祈りの文化が、脈々と受け継がれています。



水と食の文化

A CULTURE OF WATER AND DIET

人々のくらしと祈りを育んだ「水」は、地域ならではの独自の生業や食文化も育んできました。魚の習性を知り尽くした伝統的な漁法は、季節の風物詩であるとともに独自の景観として琵琶湖の魅力の一つになっています。また、琵琶湖の湖魚は人々の食を支え、伝統的な郷土食が伝承されてきました。豊穣を願う祭りや伝統行事にも深く関わっており、琵琶湖の固有種を使った伝統料理は今も味わうことができます。

伝統漁法





白鬚神社

琵琶湖に浮かぶ大島が有名な、近江最古の神社。その印象的な姿は「近江の巣島」とも呼ばれ、松尾芭蕉や与謝野晶子の詩歌にも詠まれたほど美しい。「白鬚」という社名が示すとおり延命長寿の神様が祀られており、参拝客も多い滋賀の絶景パワースポットです。

所 高島市鵜川215

問 白鬚神社

0740-36-1555

白鬚神社

秋季大祭(なるこ参り) 9月5日・6日



シコブチ信仰

「シコブチ神」いわだは筏乗りの守護神で、安曇川水系の地域に伝わる独自の信仰です。

木材を水上輸送する筏乗りは、川の魔物から護ってくれるシコブチ神を信仰し、大切に受け継いできました。

所 高島市朽木・安曇川町他 安曇川流域一帯

問 (公社)びわ湖高島観光協会

0740-33-7101(日曜休)



«乙女ヶ池・白鬚神社中心» 水辺の街道コース

通年

定員なし(最少催行人数5名)

申込期限 実施日の14日前

問 大溝の水辺景観まちづくり協議会

0740-36-2011(水・木曜休)

古代の街道を歩き、水辺に生きる人々の暮らしと、かつてこの地を往来した人々のものがたりをご案内します。

※参加者一人につきガイド料500円が必要となります。(2022年1月現在)



«城下町中心» 水辺のまちづくりコース

通年

定員なし(最少催行人数5名)

申込期限 実施日の14日前

問 大溝の水辺景観まちづくり協議会

0740-36-2011(水・木曜休)

近世(戦国～江戸時代)の当時最先端のまちづくり、水の利を活かしたさまざまな工夫についてご案内します。

※参加者一人につきガイド料500円が必要となります。(2022年1月現在)



コース

所要時間 3時間(短縮コース1時間30分)

集合 JR近江高島駅

立寄スポット JR近江高島駅(集合)・大溝城跡・乙女ヶ池・太鼓橋・江若鉄道跡
・四十八体石仏群・白鬚神社・打下集落・琵琶湖岸・JR近江高島駅(解散)

コース

所要時間 1時間30分(短縮コース1時間)

集合 JR近江高島駅

立寄スポット JR近江高島駅(集合)・大溝城跡・大溝港・総門・びれっじ・まちわり水路
・武家屋敷地・古式水道・JR近江高島駅(解散)



大溝の水辺景観

古来、若狭と畿内の結節点として栄えた港「勝野津」を中心に栄えた地「大溝」。周辺の地名が万葉集などの文学作品に登場するほか、琵琶湖の内湖である乙女ヶ池は「水城」であった大溝城の往時の景観を今に伝えています。

所 高島市勝野

問 大溝の水辺景観まちづくり協議会

0740-36-2011(水・木曜休)



海津・西浜・知内の水辺景観

海津・西浜・知内地区は琵琶湖北部の主要な港町・宿場町そして漁村として栄えた場所で、湖岸に築かれた防波石垣が特徴となっています。

この地区的水辺景観が、平成20年に全国で5番目の重要文化的景観に選定されました。その景観を構成する重要な要素として、海津・西浜の石積みのほか、漁業組合

の旧倉庫、町家などを定めています。町家は、いずれも江戸時代末期の建築で、街道沿いの宿屋・商店として建てられた木造の建築です。

所 高島市マキノ町海津、西浜、知内一円

問 海津・西浜・知内地域文化的景観まちづくり協議会

0740-28-8002

海津・西浜・知内の水辺景観

海津力士まつり 4月29日



大溝の水辺景観

大溝祭・宵宮 5月3日

大溝祭・本祭 5月4日



針江・霜降の水辺景観

豊富な湧水を利用する「かばた文化」で知られています。この湧水を「生まれる水」と書いて「生水」と呼び、今も日々の生活の中で大切に使われています。静かな郷に生きた水がめぐる貴重な景観がここにあります。(見学には予約が必要です)

所 高島市針江・霜降

問 針江生水の郷委員会

0740-25-6566(月曜休)



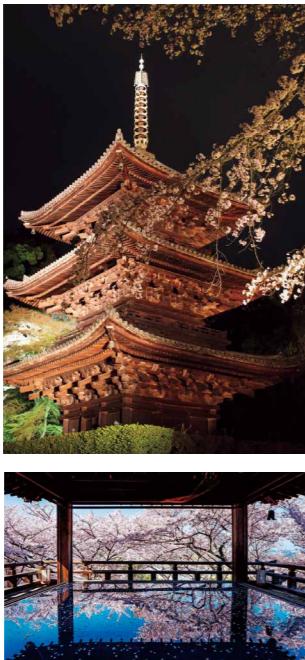
琵琶湖の北西に位置する高島市。湖を含めたその面積は、滋賀県最大。比良山地や野坂山地などの森林が広がり、琵琶湖の水質も美しく保たれ、豊かな自然環境を誇ります。水にまつわる独特な信仰や生活習慣がいまも残り、生活に密着した水循環利用システムなどが、近年、大きな注目を集めています。



三井寺（園城寺）

正式には「長等山園城寺」といい、天台寺門宗の総本山で、観音堂は西国三十三所觀音靈場第十四番札所となっています。奈良時代前期、弘文天皇の皇子、大友与多王が建立し、天武天皇から「園城」という勅額を賜ったことが開創と伝わっています。その後、天台宗第5世座主の円珍が延暦寺の別院に改め、諸堂を再建しました。円珍の死後、比叡山の山門派と三井寺の寺門派との対立が続き、度々焼失ましたが、その都度、復興されました。最盛時には長等山一帯の広大な寺地を中院、南院、北院に分け、850坊の堂塔坊舎を数えたといいます。延暦寺との長い争いを象徴する弁慶の引きずり鐘(重文)が残されています。山内に入ると、桃山時代の建築美を誇る数々の堂塔、子院が建ち、国宝あるいは重要文化財に指定されています。また、近江八景、日本三名鐘の一つ「三井の晩鐘」として名高く、環境省による「日本の音風景100選」にも認定されています。

所 大津市園城寺町246
問 三井寺 ☎ 077-522-2238



三井寺

桜のライトアップ	3月下旬～4月中旬
千団子祭(鬼子母善神開扉)	5月中頃
智証大師御正忌会法要	10月29日
三井晩鐘除夜の鐘	12月31日

日吉大社

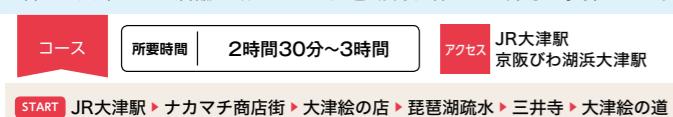
大戸開き神事	1月1日
山王祭(湖国三大祭のひとつ)	4月12日～14日
礼拝講	5月26日
日吉もみじ祭	11月1日～30日

西教寺

ひな人形展	2月中旬～3月中旬
かざぐるま参道通り抜け	3月下旬～6月上旬
風鈴参道通り抜け	6月下旬～9月上旬
もみじ参道通り抜け	11月上旬～12月上旬

門前町の“大津百町”と近江八景「三井の晩鐘」を訪ねて

かつて“大津百町”といわれた宿場町、そして三井寺の門前町であった大津のまちなみを散策。三百年以上歴史のある造り酒屋や宮内庁御用達の漬物屋や駄菓子の店、大津絵の店など大津らしい店舗を覗きながら琵琶湖疏水沿いに三井寺へ参拝します。



問 (公社)びわ湖大津観光協会
☎ 077-528-2772



山王總本宮 日吉大社

比叡山の東麓にある八王子山(牛尾山)の山裾に鎮まる、全国3800余の“山王さん”的総本宮です。古く山王七社、山王二十一社、百八社といわれたように国宝の東本宮・西本宮本殿など建築美を誇る数多くの社殿が大宮川の渓流が流れる森に建っています。なかでも新緑の輝きと錦秋のあでやかさは見事です。

毎年4月12日～14日には、湖国三大祭の一つである「山王祭」が行われます。13日の宵宮は天下の勇祭と言われる“神輿振り”が展開され、翌14日は7基の神輿を御座船に乗せ、湖上を渡るなど華麗な祭礼絵巻が見られます。

所 大津市坂本5-1-1 問 山王總本宮 日吉大社 ☎ 077-578-0009

比叡山延暦寺

比叡山は大きく東塔・西塔・横川の三つに分けられ、これら三塔の諸堂を総称して延暦寺といいます。今から1200年前、伝教大師最澄が一乘止観院(現：根本中堂)を建て開山したのが始まりです。それ以来、鎮護國家・学問修行の道場として発展し、鎌倉時代には法然・親鸞・栄西・道元・日蓮をはじめ、多くの高僧を輩出してきたことから「日本仏教の母山」とも呼ばれています。昭和62年8月には比叡山開創1200年を慶賀して世界の諸宗教の代表者が平和のために祈るべく「比叡山宗教サミット」が行われました。平成6年12月には世界文化遺産に登録され、杉木立の深い山内は現在も修行道場として厳肅な雰囲気で満ちています。また、平成28年4月より約12年に亘り国宝根本中堂が60年ぶりの大改修に入っており、中庭に設置された「修学ステージ」から改修の様子を観ることができます。

*根本中堂は改修期間中も参拝可能。

所 大津市坂本本町4220
問 比叡山延暦寺
☎ 077-578-0001



西教寺



比叡山延暦寺

比叡山大護摩供(峰道伝教大師尊像前)	5月20日・21日
御修法	4月4日～11日
比叡のもみじ	10月下旬～11月中旬
修正会・鬼追式及び除夜の鐘	12月31日

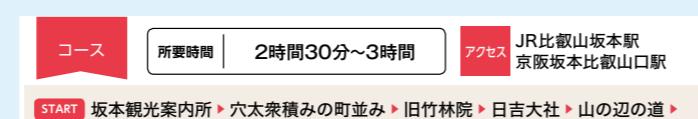
比叡山延暦寺と門前町坂本をめぐる

石積みのまち・坂本を歩き、比叡山延暦寺の守護社である日吉大社に参拝。西本宮、東本宮の本殿は国宝で、他の社殿とともに日本でも最も古いと言われる石橋の日吉三橋は重要文化財です。比叡山延暦寺は世界文化遺産に登録されており、千二百年以上灯る「不滅の法燈」は一見の価値があります。

所 大津市坂本5-13-1 問 西教寺 ☎ 077-578-0013

日吉大社と西教寺 穴太衆積み石垣の町並みから山の辺の道へ

穴太衆積みといわれる美しい石垣の町並みを歩き、比叡山延暦寺の里坊(僧侶の隠居所)であった旧竹林院へ。そこから、日吉大社の境内を巡り西教寺までは琵琶湖を望める「山の辺の道」を歩きます。



問 (公社)びわ湖大津観光協会
☎ 077-528-2772

琵琶湖の南西岸から南岸にかけて広がる大津市は、古代から湖上交通の要衝でした。江戸時代には、琵琶湖の人々の往来で繁榮し、大津絵、大津算盤などの庶民文化が発展しました。代々、また、東海道の宿場である大津絵は、大津百艘船の本拠が置かれ、大津絵、大津算盤などの庶民文化が発展しました。



大
津



草津のサンヤレ踊り

(矢倉・下笠・片岡・長東・志那・吉田・志那中)

室町時代に流行した風流踊りの系譜を引いた芸能で、5月3日琵琶湖岸の地域を中心に演じられています。

所 草津市内各所 問 草津市教育委員会歴史文化財課

☎ 077-561-2429



芦浦観音寺

天台宗寺院として600余年の歴史を持ち、特に安土桃山時代から江戸時代中期にかけて湖上交通を管理する船奉行を務めました。そのことは、石垣や土壘を配し、境内全体が堀で囲われるなど、城郭を彷彿とさせる寺の様子によく表れています。堀は水路で琵琶湖へとつながるなど、水と暮らしが密着する往時の姿を今も見ることができます。

所 草津市芦浦町445

問 芦浦観音寺

☎ 077-568-0548

芦浦観音寺

春の一般公開 5月4日・5日

秋の一般公開 11月23日

宿場町の「歴史」と 「今」にふれる旅で 街道文化を満喫

通年

定員 20名

申込期限 実施日の7日前

問 草津市観光ボランティアガイド協会

☎ 077-563-3700



草津宿本陣・草津宿街道交流館は月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝日の場合を除く)休館。草津愛にあふれたガイドによる解説もあります。

コース

所要時間 2時間30分~3時間

アクセス JR草津駅

START JR草津駅 ▶ 追分道標 ▶ 草津宿本陣 ▶ くさつ夢本陣 ▶ 草津宿街道交流館
▶ 常善寺 ▶ 太田酒造 ▶ 立木神社 ▶ de愛ひろば ▶ JR草津駅 GOAL

草津宿本陣・草津宿街道交流館は月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝日の場合を除く)休館。草津愛にあふれたガイドによる解説もあります。

草津市は古くから、東海道と中山道が分岐・合流し、琵琶湖岸には多くの港が所在するなど水陸両交通の要衝でありました。安土桃山時代から江戸時代中期にかけて湖上交通を管理する船奉行を務めた芦浦観音寺や、琵琶湖岸の集落で行われているサンヤレ踊りなど水と共に祈り、暮らしてきた往時の姿を偲ばせています。

K
U
S
A
T
S
U

草
津



建部大社

瀬田唐橋から東へ約500m、境内には近江一の宮と尊ばれた風格が漂います。社伝によれば、戦功のあった日本武尊を祀るために神崎郡に創建され、後に天武天皇4年(676)の勅命により近江国衙の置かれた、この地に移されたと伝わっています。その後、源頼朝が伊豆流刑の途中、源家再興を祈願し、晴れて満願の後は、除災・出世の神として信仰を集めています。本殿は日本武尊を、権殿には大己貴命をそれぞれお祀りし、拝殿両側には損末社合わせて八社が向かい合うように建っています。境内には縁結びの神として名高い大野神社(地主神)があります。社宝木造女神像(平安時代)は恥じらう女性を表現した神像で、宝物殿に納められています。毎年8月17日に行われる「船幸祭」は日本武尊の海路東征に由来する水上祭で、大神輿を乗せた御座船が約20隻の供船を従え、瀬田川を巡行します。

所 大津市神領1-16-1 問 建部大社 ☎ 077-545-0038



建部大社

節分祭豆まき神事(伊勢神楽奉納式) 2月3日
護国祭(弓的神事) 2月4日
夏越しの大祓式(茅の輪ぐるり) 6月30日
納涼船幸祭(大津三大祭のひとつ) 8月17日

石山寺

青鬼まつり 5月第3日曜
千日会 8月9日
秋月祭 中秋の名月
あたら夜もみじ 11月中旬~11月下旬



石山寺

瀬田川に臨み、伽藍山を負った勝景の場にあります。東寺真言宗の大本山で山号を「石光山」といい、西国三十三所観音霊場の第十三番札所になっています。天平19年(747)聖武天皇が東大寺造営の際、大仏铸造用の黄金発掘の祈願のため、良弁に念持仏を祀らせたのに始まります。平安時代には菅原道真の孫淳祐により真言密教道場として中興。この頃から貴族の参詣参籠が相次ぎ、物見遊山を兼ねた「石山詣」が盛んに行われました。平安文学の格好の舞台ともなり、紫式部が寺に籠って源氏物語の構想を練った、などというエピソードが伝えられています。境内には珪灰石が露出し、本堂や多宝塔などの諸堂宇と調和し、梅・桜・ツツジ・牡丹・紅葉など季節の花にも映え、近江八景の一つ「石山の秋月」として月の名所でもあります。

所 大津市石山寺1-1-1 問 石山寺 ☎ 077-537-0013

浮御堂(満月寺)

琵琶湖の最狭部堅田に、湖中にのびた橋の先に宝形造の仏殿が建っています。この浮御堂は平安時代中期の長徳年間(995~999)に惠心僧都源信が湖上安全と衆生度のため一堂を建て、1000体の阿弥陀仏を安置して千体仏堂と名づけたのが起こりとされています。その後長らく荒廃していましたが、江戸時代に京都大徳寺の湘南宗元や大岫宗般によって復興され、禅宗に改宗しました。昔から「堅田の落雁」として近江八景の一つに数えられ、芭蕉や北斎、広重など俳句や浮世絵などの題材としてとりあげられてきました。老松に調和して静かに建つ姿は風雅な趣があります。また、境内の観音堂には官能的な貞觀佛である聖觀音像(非公開)を安置しています。

所 大津市本堅田1-16-18 問 浮御堂 ☎ 077-572-0455

浮御堂

開山忌 1月10日
涅槃会 2月15日
降誕会 4月8日
成道会 12月8日

近江八景「堅田の落雁」

浮御堂

JR石山駅からJR大津駅まで徒歩約15分。JR大津駅から堅田駅まで徒歩約15分。堅田駅から浮御堂まで徒歩約10分。浮御堂から堅田駅まで徒歩約10分。堅田駅からJR大津駅まで徒歩約15分。JR大津駅からJR石山駅まで徒歩約15分。

コース

所要時間 2時間30分~3時間

アクセス JR石山駅

START JR石山駅 ▶ 濱田駅 ▶ 堅田駅 ▶ 浮御堂 ▶ 堅田駅 ▶ 濱田駅 ▶ JR石山駅 GOAL

問 (公社)びわ湖大津観光協会 ☎ 077-528-2772

所要時間 2時間30分~3時間

アクセス 京阪石山駅

START 京阪石山駅 ▶ 石山寺 ▶ 建部大社 ▶ 龍王宮秀郷社 ▶ 俵藤太秀郷像 ▶ 瀬田川河畔 ▶ 石山寺 ▶ 京阪石山駅 GOAL

問 (公社)びわ湖大津観光協会 ☎ 077-528-2772



大庄屋諏訪家屋敷

近世に大庄屋として活躍した諏訪家の屋敷(守山市指定文化財)。古くから琵琶湖に向かう水路網が発達しており、敷地には舟入が残り、水運盛んな往時の姿を今にとどめています。また、一帯には地名ともなる水施設、川端もあり、水の暮らしを示しております。なお、有料で文化財施設への入場が可能です。

所 守山市赤野井町171番地
問 大庄屋諏訪家屋敷 ☎ 077-516-8160
営 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 火曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始

近江のケンケト祭り 長刀振りの 鮒ずし切りの神事

下新川神社の春の例大祭(すし切りまつり)の際に、国の重要無形民俗文化財であり、またユネスコ無形文化遺産「風流踊」の構成文化財の一つでもある「近江のケンケト祭り長刀振り」(諫鼓の舞、長刀振り)とともに執り行われる神事。袴姿の若者が、真箸と包丁で鮒ずしを切り分け、神饌として神に献上します。ご祭神の崇神天皇の皇子、豊城入彦命が湖西よりこの地にお渡りになられた時に、鮒の塩漬けを焼いてさしあげたことが由来で、湖国の伝統食鮒ずしが、祭事に引き継がれています。

所 守山市幸津川町1356番地 下新川神社
問 守山市教育委員会事務局文化財保護課 ☎ 077-582-1156



守山宿・町家 うの家

第75代内閣総理大臣故宇野宗佑の生家で、造り酒屋だった旧宇野家を改装して平成24年1月にオープン。江戸時代末期から明治初期に建てられた主屋、造り酒屋の趣を残す町家などを改修し、市民交流・活動の場を整備しました。

守山の歴史文化を学ぶもよし、趣味や活動の拠点とするもよし、親しい友人などと憩うもよし、使い方はあなた次第です。ギャラリー展示のほか、喫茶や食事も楽しめます。



café de Boku

酒造を改造した「うの家」の一角にあるカフェ。野菜をふんだんに使用した身体に優しいメニューをのせたランチや季節のフルーツを使ったデザートがお薦めです。濃厚なソフトクリームやバフェ、ティーアウトメニューも充実しています。

所 守山1丁目10-2
営 11:00～17:30(LO 17:00)
休 木曜日+不定期 ☎ 077-596-3774

さくら 咲蔵

すべてが揃う和の空間での贅沢なひととき。近江牛の中でも味・香り・やわらかさ・見た目を備えたA4・A5ランクの肉をオーダーが通ってから肉の旨味が逃げぬようカットし、色々な料理に仕上げてあります。

所 守山市水保町北川2891
営 ランチ11:30～15:00(LO 14:00)
 ディナー17:00～22:00(LO 20:00)
休 火曜日 ☎ 077-583-5108

佐川美術館



国宝からモダンアートまで視覚で感じるアクティビティです。日本を代表する芸術家、平山郁夫氏(日本画)、佐藤忠良氏(ブロンズ彫刻)、十五代樂吉左衛門氏(陶芸)の作品を中心に展観しています。

所 守山市水保町北川2891
営 月曜日(祝日に当たる場合はその翌日)、年末年始 ※臨時休館の場合あり
休 月曜日(祝日に当たる場合はその翌日)、年末年始 ※臨時休館の場合あり

守山の湧水と ホタル

野洲川が運んだ土砂で形成された沖積平野の至る所で豊富な伏流水が湧き、その水は農業や生活に利用されてきました。清らかな湧水には、多くの生き物が生息。特にゲンジボタルは大正13年第1号の国の天然記念物に指定されました。一度は水環境の悪化によりほぼその姿がみられなくなりましたが、「ホタルのみがえるまちづくり事業」により復活。清らかな水と共に市民の暮らしに溶け込んでいます。

所 守山市三宅町10番地
問 ほたるの森資料館
☎ 077-583-9680
営 9:00～16:30
休 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始



撮影者：西山秀一



慈眼寺

本尊は秘仏の十一面観音立像。最澄が入唐求法の旅を終えて船で帰國する途上、暴風に遭遇。その際、観音菩薩に誓願して難を逃れたことから、折れた帆柱をもって自ら十一面観音を彫ったとされます。このことから、最澄自刻の「帆柱觀音」と親しまれ、航海安全に利益のある仏として信仰を集めています。薬師如来坐像も海神である住吉神とのかかわりもあり、水の世界の教主として水の祈りの信仰対象となっています。

所 守山市吉身一丁目7番30号
問 守山市教育委員会事務局文化財保護課 ☎ 077-582-1156

MORIYAMA
守

山

守山市は、琵琶湖へ注ぐ野洲川がつくり上げた平野に位置しています。肥沃な大地と温暖な気候に恵まれ、この土地に住む人々は古くから豊かな暮らしを享受していました。遺跡や有形無形の文化財が、その歴史をわたしたちに伝えています。

ファーマーズ・マーケット おうみんち

守山の農産物や加工品など、充実の品揃え。地元の新鮮な野菜を使ったバイキングが大人気!

所 守山市洲本町2785
問 ファーマーズ・マーケット おうみんち
☎ 077-585-8318 **P** 144台
営 9:00～17:00
 地域食材バイキングレストラン11:00～13:30
休 第2水曜日(1月、5～8月は無休)、年末年始、地域食材バイキングレストランは毎週水曜日



ベッセルイン滋賀守山駅前

JR守山駅西口から徒歩1分
 守山でのご宿泊は、駅近くのベッセルイン滋賀守山駅前で。
所 守山市勝部一丁目1番17号守山駅前近江鉄道ビル(フロント4F) [JR守山駅西口]
☎ 077-514-0011
 提携駐車場(NPC24Hパーキング)をご利用下さい。フロントにてサービス券を販売致します。





菅浦の湖岸集落景観

奥琵琶湖の急峻な地形に囲まれた独特の景観で、湖上交通の重要な港として知られていました。中世までさかのぼる集落運営のしくみとともに維持されてきた水辺の暮らしが今も息づいています。

所 長浜市西浅井町菅浦
問 (公社)長浜観光協会
☎ 0749-53-2650



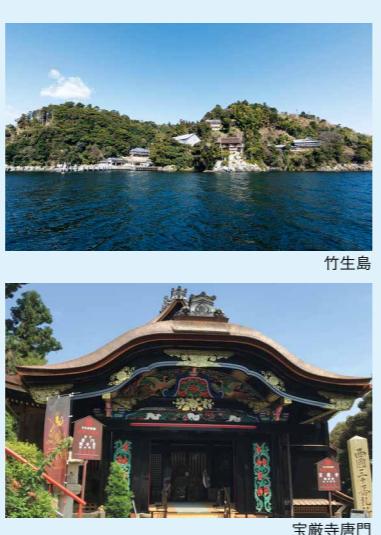
水と祈りを体感! 水の神が宿る神秘の島「竹生島」を 観光ガイドがご案内

定員なし
申込期限 旅行日の1週間前
問 長浜ボランタリーガイド協会
☎ 0749-65-0370

観光ガイドが同行し“日本遺産”竹生島をご案内します。長浜駅から徒歩で長浜港へ、そこから船で島へ渡ります。

島には西国三十番札所「宝厳寺」や社殿が国宝の「都久夫須麻神社」があり島全体がパワースポット。

また、令和2年に保存修理が完了した国宝の「唐門」は、桃山時代の鮮やかな色彩が見事に再現されています。約70分、観光ガイドがご案内いたします。



コース

所要時間 約3時間

集合 JR長浜駅改札前
又は長浜港

START JR長浜駅 → 長浜港 → 竹生島(上陸) → 長浜港 GOAL



竹生島

沖合約6kmに浮かぶ周囲2kmあまりの小島で、宝厳寺と都久夫須麻神社が祀られています。宝厳寺の弁才天は日本三弁才天に数えられ、西国三十三所觀音靈場の第三十番札所として参詣客で賑わっています。

所 長浜市早崎町
問 (公社)長浜観光協会
☎ 0749-53-2650



兵主大社と八ヶ崎神事

やちほこのかみ
兵主大社は、祭神を八千矛神とし、養老2年(718)に創建されたと伝えられます。その名から、源頼朝をはじめとする武家の信仰を集めてきましたといわれます。

流麗な朱塗りの楼門(室町時代・県指定文化財)が美しく、数多くの社宝や文化財を有しています。平安時代後期に造られた池泉回遊式の庭園(国指定名勝)は、紅葉の名所として知られます。毎年5月5日の兵主祭には、氏子の村々からたくさんの神輿や太鼓が渡御してにぎわいます。

八ヶ崎神事は、毎年12月上旬に行われ、宮司が湖中にあって御神体を清め、神を迎える神事です。兵主の神が亀に乗って琵琶湖を渡り、鹿の群れに守られて現在の社地にたどり着いたとの伝説にちなんだもので、水と祈りとの深いかかりを伝えています。

所 野洲市五条566
問 兵主大社 ☎ 077-589-2072
※庭園見学は有料。



野洲

沙洲

琵琶湖の南東に位置する野洲市。

三上山は「近江富士」の名で親しまれ、野洲川下流域には広大な平野がひろがっています。

日本最大の銅鐸が出土しており、魅力ある社寺や史跡が多く、豊かな自然や歴史を伝えるまちです。

どうたく 銅鐸博物館 (野洲市歴史民俗博物館) 弥生の森歴史公園



まちの歴史や文化を紹介する博物館。野洲市の大岩山からは、弥生時代の銅鐸が24個出土しており、中には高さ134.7センチメートルの日本最大の銅鐸があります。公園には竪穴住居や高床倉庫が復元され、夏には大賀ハスが開花します(6月中旬～7月中旬頃)。

所 野洲市辻町57-1
問 銅鐸博物館(野洲市歴史民俗博物館)
☎ 077-587-4410
開 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 月曜日・祝日の翌日(土・日曜日、祝日、振替は開館)、年末年始
※博物館見学・体験学習(まが玉作りなど)は有料

ビワコマイアミランド マイアミ浜オートキャンプ場



琵琶湖畔で気軽に快適なアウトドアライフを満喫していただけるスポット。湖の風を感じながら、キャンプ・バーベキューだけではなく、カヌーや陶芸教室といった体験コース、グラウンドゴルフなどのスポーツもお楽しみいただけます。

所 野洲市吉川13326-1
問 マイアミ浜オートキャンプ場
☎ 077-589-5725(マイアミ浜オートキャンプ場:宿泊)
077-589-4254(ビワコマイアミランド:バーベキュー、スポーツ施設)
開 9:00～17:00 休 年中無休 ※入場時、施設使用料が必要